

苦心の末「強制」盛る

政府の慰安婦調査

「われわれは、このような歴史の真実を、直視していきたい」。
河野洋平官房長官は四日、女性たちが意に反して慰安婦にさせられ

総じて、「窮余の3文字」

韓国は「全体的に」と解釈



聞き取り終了後、「証書を真相究明の資料とする」との日本政府の「所感」を語る元慰安婦たち。7月30日、ソウルの太平洋戦争犠牲者遺族会事務所、河原理子(左)と

●駆け引き
「総じて、本人の意思に反して。官房長官談話の「日本政府が全体的に強制を認めた」と、評価した。韓国政府側は「全体的に」と訳し、微妙な表現の差に、両国政府の考えの相違がうかがえる。

府の考えの相違がうかがえる。韓国政府は「全体的に」と訳し、微妙な表現の差に、両国政府の考えの相違がうかがえる。韓国政府は「全体的に」と訳し、微妙な表現の差に、両国政府の考えの相違がうかがえる。

資料調査は不足

吉見義明 中大教授
「慰安婦問題」は、戦時体制下の日本が、アジア各地に展開した軍国主義の犠牲者である。その事実を明らかにし、歴史の真実を追求する必要がある。

政府調査は、慰安婦の被害状況を明らかにし、歴史の真実を追求する必要がある。政府調査は、慰安婦の被害状況を明らかにし、歴史の真実を追求する必要がある。

時期

七月三十日、ソウルで田中首相と河野官房長官が会談した。この会談で、両国政府は慰安婦問題に関する協議を進めることになった。

軍捕虜名簿に元慰安婦の名

調査団が公開
朝鮮人強制連行真相調査団は四日、米国立公文書館に保管されている日本軍の捕虜名簿を公開した。名簿には元慰安婦の名が記載されている。